

今帰仁

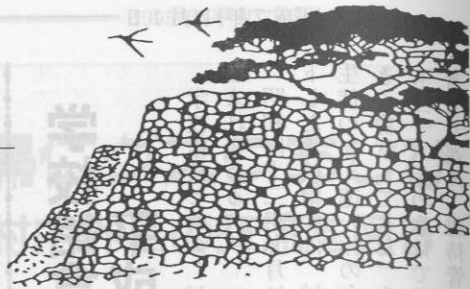
◆ 広報

11

1995

No.240

毎月1日発行



●今帰仁村の人口
 男 4,844(-3) 女 4,833(-6) 計 9,677(-9)
 世帯数 3,207(0) 平成7年9月末現在

県道屋我地仲宗根線・屋我地中央線道路 整備促進名護市及び今帰仁村住民大会



宗根線・屋我地中央線道路整備促進
 名護市及び今帰仁村住民大会

今帰仁村・名護市の住民が結集し、大きな力が芽生えた。

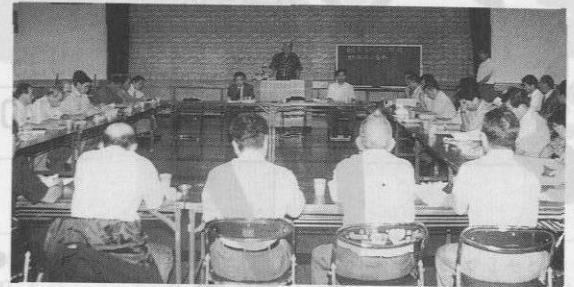
県道屋我地仲宗根線・屋我地中央線道路整備促進名護市及び今帰仁村住民大会が十月二十日、名護市民会館中ホールで開催された。会場は両市村住民や関係者約六百八十人で埋めつくされ、二つの路線の早期建設に関する決議を採択した。

大会で上間博安村長は「早期建設を目ざして頑張ろう」と力強く訴えた。

今帰仁村民憲章

- 一、みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
- 一、みんなでつくろう うるおいとやすらぎのある村を
- 一、みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心
- 一、みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を
- 一、みんなで築こう 平和で明るい活力のある村を

県道屋我地仲宗根線建設促進協議会を発足 今帰仁・屋我地の活性化に期待



▲67人に委嘱状が交付され、1回目の協議会を開く。

屋我地・今帰仁間の効率的な連携を図り、生活・産業交通の利便性の向上、観光リゾート産業の振興による地域活性化を図ることを目的に、県道屋我地仲宗根線(橋梁含む)の建設を促進しようと県道屋我地仲宗根線建設促進協議会が発足した。

上間村長は「屋我地・仲宗根線は古宇利架橋の延長である。県の事業として進め、平成九年度採択、古宇利架橋と同年度完成を目ざし、名護市と協力し合い建設促進に向けて氣勢をあげ、国や県に要請していこう」と力強い決意のあいさつを述べた。

その協議会が十月二日、村コミュニティセンターで開かれ、六十七人の委員に委嘱状が交付され、会長に上間博安村長、副会長に与那嶺幸人村議会議長、大城勝村助役が就任した。

その後、経過報告や今後の日程等について協議を行い、十月二十日前後に名護市今帰仁村共催による住民総決起大会を開催することを確認した。



▲クワ入れを行う上間博安村長(左)

学校給食センターを移転 平成八年四月供用開始

学校給食センターが新たに生まれ変わる。昭和四十二年九月にスタートした学校給食は、村内児童生徒の知・徳・体の向上に大きく貢献してきた。その施設も二十八年の歳月で老朽化が著しく進み、維持管理が難しくなり、建替え案が検討されてきた。

十月十六日、新学校給食センターの起工式が上間博安村長(起業者)や施工業者ら、関係者多数が出席して行われた。

新給食センターは平成八年三月に完成し、四月の新学期から供用開始の予定です。

- 事業内容は次のとおり。
- 場所 謝名西大榎原五七四
- 敷地面積 二四二五㎡
- 建物面積 四二〇㎡
- 総事業費 二億三千万円

今帰仁グスクあしび 村内外との交流を図る

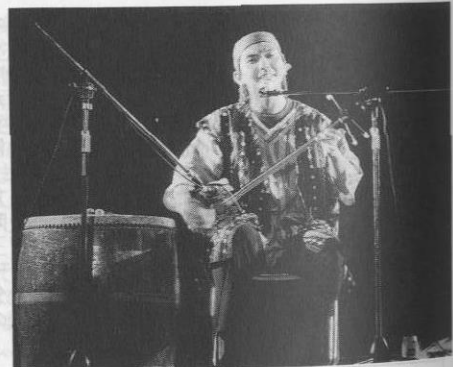
正名ヤッコ踊り・平田大一のトークなど



▲沖永良部知名町の正名ヤッコ踊り

今帰仁城の前にて、毛アシビのなイメージでもって北山圏域を語り、次代を担う若者の活性化への契機にしようと九月七日、「今帰仁グスクあしび」が開催された。当日は、集中豪雨に見舞われ、至る所で浸水騒ぎとなり、村歴史文化センター前で行われる予定が急きょ会場を村コミュニティセンターに移動した。それでも会場には大勢の観衆が詰めかけた。

舞台では、北山高校の若きあふれるロックバンド演奏や長浜会による民謡、今泊棒保存会による五組の棒術が村内外から披露された。村外からは、鹿児島県沖永良部知名町よりテンポの速い曲に乗って軽快に踊る正名ヤッコと川島先民さんの島唄が村内で初めて披露され、会場から盛んな拍手が送られた。林池治さん(70歳)は「これからも、もっともっと交流を深め、姉妹町村を結んでほしい」と息を弾ませながら語った。つづいて、南島詩人平田大一人(竹富町小浜島)がむらづくりや人づくりについてサンシンや大鼓を交えながら語りかけた。そして最後に平田さんが作詞作曲した「ミルクムナリ」が力強く唱



▲平田大一人さんの大鼓やサンシンを交えた、バイタリティーあふれるトーク

に達した。平田さんは「やんばる今帰仁の北山高校生は素朴で純粋。これは大人達が子供たちを自由に延び延びと育てているからだと思ってる。八重山(小浜島)に来てセッションして行きたい」と今帰仁の良さを話していた。

中央保育所創立20周年記念 合同運動会

かわいしいしぐさに大喜び



▲年長組による七月エイサー

さわやかな秋空の下、中央保育所創立二十周年記念合同運動会が十月十四日、村総合運動公園ホッケー場で四つの村営保育所が一同に集い、盛大に開催され、会場は大勢の家族づれで賑った。

式典及び開会式で中央保育所二期生の島袋妙子さんは、二十年前を振り返りながら園児たちを激励した。その後、中央保育所ぞう組によってくす玉が割られ、運動会は花々しくスタートを切った。

園児たちは、気よく楽しく延び延びと、走ったり、跳ねたり、躍つたりの主役ぶりを発揮、観客を嬉ばせた。また親子ゲームでは、しっかりと保護者にあまえ、肩車やおんぶにだっこ、幸福いっぱい笑顔で浮べていた。

優等一頭
一等一席二頭
第19回北部地区畜産共進会
第十九回北部地区畜産共進会(北部振興会主催)が十月五日、村営家畜セリ市場で行われ、肉用生二十九頭が出品された。四種別で審査が行われた結果、若雌第二类で松田達男さん(仲宗根)が優等に輝いた。また伊野波盛達さん(今泊)も若雌第二类と成雌第二类で一等一席に入賞した。これまで肉用牛部門は伊江村の独壇場でしたが、その一角に、村内から三頭も割り込んだことは、優良種の普及など村畜産振興発展に大きく寄与することでしょう。なお入賞した三頭は県畜産共進会に北部地区代表として出品される。

村社会福祉協議会 法人化15周年を祝う

第3回 社会福祉大会



▲あいさつを述べる上間博安村長

法人化十五周年を記念して第三回村社会福祉大会(村社会福祉協議会主催)が「共に生き、共に築く心豊かな今帰仁」をテーマに、地域で暮らす支援の輪をスローガンに九月三十日、村コミュニティセンターで開催された。

大会で上間博安村長は、社会福祉の充実には全村民の共通理解によって進めなければならぬ。社会的に弱い立場にある方々と共に生きるためには、思いやりの心や自立する精神を培うことが大切と述べた。また、島袋政春村社会福祉協議会長は「地域の方々のご支援で村コミュニティセンターを拠点に幼児こども園など着実に成果をあげている」とあいさつ。続いて、社会福祉に功績のあった長浜富美子さん(上運天四七五)の外、二十人の方々に感謝状が贈られた。

また、なきじん木踊会による「かりゆし太鼓」などのアトラクション、島成朗氏(メタルクリニックやんばる所長)の「住みなれた村で心豊かに生きていくために」と題した講演会も行われた。



私の夕読み

古宇利小六年 小波津 睦

「よし、がんばるぞ」と私が思ったのは、私の音読が公民館の放送から流れてきた時です。それと、となりの家からも大きな声で一斉けん命、音読をしているのが聞こえてきた時です。「私も、一年生なんかに負けてたまらない。毎日がんばるぞ」と心に決しました。

でも、五、六年にもなればなんだか大きな声で読んだりするのがはかしくなり、はじめのころは、「早く読み終わりたいなあ」と思いながら急いで読みました。すると、聞いている母に「もっとゆっくり読んだら」と注意されました。その時は、心の中を母に見られたようではずかしかったです。

でも、これまでの読み方だけでは上手にならない。もっともつと上手になるにはどうすればいいのか色々考えました。ある日、友達コンサートに来て歌って下さった先生が、教えてたよい歌い方の三つの約束を思い出した。それで読んだらどうなるだろうと思いました。

それは、一つ、背すじをのびし、胸をはる。二つ、あくびをするように大きな口で。三つ、リズムをつけて声を遠くへとばすことです。リズムは、気持ちをこめて読むことに変えて、さつそくそのことに気をつけて音読してみると、なんだか自分でも少し上手になったような気がしました。母も「このごろ上手になったね」とほめてくれました。

た。

二年生の弟は、わざと私が読んでいるのをじやまして、自分の声を大きくします。それを見てみると、「すごいなあ、あんなに堂々と大きな声で読めて」と思います。そして私も、大きな声で読んでみて、弟の声を消してみました。すると、ますます弟は、大きな声で読んでいました。弟のおかげで私は、以前より大きな声が出るようになりました。姉弟そろって音読するようになってからは、六時三十分の「お家へ帰って、夕読みをしましょう」の放送が待ち遠しく感じるようになりました。初めはただ、負けてたまるかと思ったりした音読が、考えたり、思ったりして音読を工夫し練習するようになり、今では、自信がつくようになりました。

朝読み・夕読み

島中にひびけ朗らかに

古宇利中二年 福寛次

▲湧川中3年 比嘉智子

▼古宇利中3年

平田 幸

朝読み・夕読みで築こう 切り開こう君の明日を

兼次中三年 大城 聖子

古宇利小5年 金城祐美さん
訂正とおわび
10月号、学対シリーズ(11)の金城祐美さんの顔写真は誤りでした。おわびし訂正します。



「もっと生きたかったけど……。家にいる時が一番楽しかった。家族のみなさん、十四年間本当にありがと。」「同級生からのいじめに耐えられず、そんな遺書を残して自らの命を断ってしまった愛知県の大河内清輝君のことを、皆さん覚えていますか。死ぬほど思いつめていた彼の悩みを周りの者はなぜ、もっと早く気づいてあげられなかったのでしょうか。」

「第二の大河内君を出すな」

はありません。私達が入学したころの学校は、荒れた中学校のイメージを一新し、学習面でもやる気であふれていました。しかし、それでも上級生から下級生への暴力、金銭せびりが課題として残されていました。

の言い分や理由も十分受けとめていくうち、いじめは嘘のようになくなっていきました。

学校は少しずつではありましたが確実に安定し、信頼し合える場へと変わり、そんな環境の中私達は、あらゆる面でのびのびと、主体的に活動ができるようになりました。

いじめ解決への道

兼次中三年 与那嶺 稜子



と教育委員会や学校で懸命ないじめ対策を行ったにもかかわらず、つづいて数名の犠牲者が出てしまったので、いじめは大きな社会問題としてクローズアップされてきました。

困難な道のりでしたが、三年生を中心に私達は、その問題に正面から立ち向かっていきました。生徒総会でいじめをなくす決議文を宣言したり、いじめめる生徒やいじめられる生徒、先生方をまじえて、何度も話し合いをもったりしました。そんな中でいじめめる側

らに、豊かな心をはぐくむことが出来るようにとの願いがこめられたものです。その時は、学校のすばらしい伝統を私達の手で守り育てていくと決心したのでした。

十一月は国民年金 制度推進月間です!

十一月は、県民一人一人が年金を身近で大切なものとして考え、公的年金制度の意義や役割を正しく認識し、国民年金に対する理解と信頼を深めるため設定された月間です。「明日のあなたが主人公です。」年金はあなたが主人公です。をキヤッチフレーズに、年金を自分自身の老後の問題として将来無年金者にならない意味でも、村民各々が自ら年金について考える良い機会です。

みんな年金、入ります

1号 農業、自営業、学生、フリーター (会社勤めでない人)

2号 サラリーマン・OL (会社勤めの人)

3号 サラリーマンの奥さん (専業主婦)

「……」。そう考えた私達は、何度でも彼女をたずね何気ないおしゃべりや勉強をしました。

そうするうちAさんは、閉ざしていた心の扉を開いてくれたのです。「本当は私も皆と一緒に学びたい。学校に行きたい!でも、不安でたまらない……。」とうちあけてくれたのです。以前のAさんなら絶対に口に出せない言葉でした。彼女自身の大きな成長と勇気。そして、それをあたたくか見守ってくれたクラス友の友情、先生方のご指導のおかげで、登校へとつながったのではないのでしょうか。

種目別順位と記録(太字は新記録)

Table with columns for rank (順位), name (氏名), team (チーム名), and record (記録). It lists results for various events including 100M, 200M, 400M, 800M, 1500M, 5000M, 10KM, 20KM, 110MH, 400MR, 1600MR, 走高跳, 走幅跳, 三段跳, 棒高跳, 砲丸投, 円盤投, ヤリ投, and ハンマー投 for both men and women across different age groups.



▲60代百メートル優勝上間久雄選手(謝・越)



女子八百メートル
ゴール前のデッドヒート



▲男子最優秀選新城満選手(今泊)



▲ハンマー投げで大幅に記録を更新した宮城博政選手(古)

祝 第50回 記念

村陸上競技大会 半世紀の歴史を飾る

総合・女子兼・諸 男子今泊 壮年与・仲



部門別成績表 (Departmental Results Table) with columns for department (部門), rank (順位), winner (優勝), 2nd place (2位), and 3rd place (3位). Rows include 総合 (Overall), 男子 (Men), 女子 (Women), and 壮年 (Senior).

大会初日は投てき競技がナイターで行われ、競技開始早々、ハンマー投げで二人が村記録を更新し、外の種目にも期待がかかった。しかし、二日目は競技開始一時間後に大雨が降り、グラウンドは水びたしとなり記録更新どころか大会が危ぶまれた。しかし、選手達は悪コンディションの中奮闘した。また、観客も雨にも負けず、最後まで声援を送り続け活気にあふれていた。各部門別の優勝は、総合で兼次・諸志、男子は今泊(三)

新記録は次のとおり。
▽男子ハンマー投 宮城博政(古34メートル24) 親川長真(謝越32メートル72)
▽四十代走幅跳 新城満(今5メートル46)
▽六十代百メートル 高尾美恵子 今 16'3 兼・諸 36'2 兼・諸 90'6 兼・諸 3'33'8 兼・諸 15'52'4 兼・諸 70'3 兼・諸 1'20 兼・諸 3'49 兼・諸 7'11 兼・諸 18'44 兼・諸 20'46 兼・諸 68'6

上間久雄(謝越14秒4)
村タイ記録
▽女子走高跳 玉城小牧(兼諸1メートル43)
▽六十代百メートル 新城堅一(玉呉 15秒1)
また、50回大会を記念して次の方々に賞状と記念品が贈られた。
村体協功労賞
島袋隆則さん(与那嶺)
座間味美智枝さん(仲宗根)
優秀選手賞
浜里正巳さん(仲宗根)
玉城博之さん(仲尾次)
優勝旗を寄贈
仲原孝夫さん(謝名)
嘉陽重安さん(湧川)
体協事務局にクーラー設備工事を提供
上宏工業(外間宏正代表)



▲記念大会を制した兼・諸チーム

戦後の土地測量(昭和二十二年)

沖繩戦で役場や各字の公民館の帳簿などの書類のほとんどが消失してしまった。土地関係の公簿や公図なども同様の。そのため沖繩県諮詢会の監督のもとに、各字や村に字土地所有権委員会(十人)と村土地所有権委員(五人)が設置され、昭和二十一年八月から三ヶ年余の歳月をかけて、各字の土地の位置・面積・筆界・土地所有権者の確認・公証の作業を行った。

今帰仁区(現在の字今泊)の「議事録」(一九四七年八月十二日常会)で土地調査の件に触れ「一筆三〇〇坪七円当、其ノ半額ヲ土地調査委員ノ経費トシテ納メテ戴キ度ク委員ノ方ヨリ御願、右提案決定(徴集ハ土地調査テ行フ)八月十五日ヨリ」とあり、戦後の土地調査の字の対応の一端が伺える。「測量野帳」をみると、経営区字・林班・小班・年月日・審査員を記入する欄があり、さらに測点番号・方位角・傾斜角(仰・俯)

・斜距離・水平距離・標識・摘要の項目がある。

写真は仲尾次の土地測量の補助員(字土地所有権委員か)の方々である。場所は仲尾次のミシタマヤー(クムイ)の側のガジマルの前での撮影である。ミシタマヤーの池は灌漑用水や洗濯などに利用されていたが埋められ、当時の面影は消えてしまった。

前列左から、国吉真栄・田場盛重・城間源栄・与那嶺吉松(役場吏員)などの姿が見える。後方左から稲福権平・新城三郎・田場盛善・屋嘉部景栄・渡名喜長栄・島袋定治の各氏である。その時の測量技師は大見謝技師であった。

測量の補助員をした渡名喜長栄氏は「道路の側にガジマルがあった。大見謝技師と一緒に場所の確認した。土地台帳と一筆限帳と地図はわしの区長時代につくった。測量するときに、検縄と羅針盤で方向、長い竿などで見通しをした。測量は屋敷や山などもし



▲仲尾次の土地測量の補助員の方々(昭和22年)

たので長らくかかった。わたらの写真は最初の測量、それは確実ではないということ

で、測量をし直して台帳をつくった」など四十六、七年前の様子を語って下さった。

田場盛善氏は「これは昭和二十二年ですね。補助員は二人の指示によって縄を引っ張って、測量簿をつけて大見謝氏がずっと見て。補助員は字内の畑がわかるもんだから。

それを一筆ごとに測量した。検縄を引っ張って竹の棒を立てて、与那嶺吉政さんと大見謝氏とが六分儀で見ながらやっていった。大見謝測量とあって、後でこれはでたらめだと言っていました。つじつまがあわんわけですよ。それから私は役場に入って土地を担当したわけですよ。測量を払わないという人もいて、私大分苦労しましたよ。一筆いくらといって測量賃が出よったですよ」などと当時を振り返って下さった。

戦後の土地測量は、ある意味で戦前の地籍の復元であった。その作業が現在の地籍図と直接つながってくる。村図を作成するにあたり「村図作成要領」や地番の作成事務を円滑に進めるために「新地番作成要領」などが出されている。字で具体的にどのように測量し、所定の手続きをへて「土地所有権証明書」が発行されていたのか、この写真は戦後の仲尾次の土地測量と関わった方々、そして当時の様子や土地所有権が認められるまでのことを語っていた大見謝 弘哲(歴史文化センター)

保健婦だより



去つた十月十二日に「ふれあう心、やんばるの集い」ということで、名護市二十一世紀の森公園において名護保健所管内で精神の病気で療養している方の合同運動会が開催されました。今年で第七回を迎え、回を重ねるごとに療養している仲間や家族、民生委員などの参加が増えて盛り上がってきています。また、上間博安村長も応援にかけつけて暖かい雰囲気の中で行われました。

また、病院に入院中の仲間も大勢参加し、久しぶりに村出身の入院中の仲間との交流もあり、楽しいひとときを過ごしました。

毎年、沖繩県と精神保健協会の主催で精神保健普及月間が十一月に実施されます。この機会を通して、広く県民に対し、精神保健に関する理解と関心呼びかけ、県民の心の健康の保持増進をはかると共に、不幸にして現に心の健康を損い、精神障害を負っている人々への温かいご支援と社会復帰へのご援助をいただき、すべての人々が心身ともに健康で幸せな生活が営まれることを目的としています。

今年も「沖繩の社会と精神保健を考える」をメインテーマ

に、心の健康コンサートやグラウンドゴルフ大会等の行事が予定されており、本村からもデイケアの仲間や家族、関係者の方々がそれぞれの行事に参加する予定です。

本村は、昭和五八年十二月にヤークマイしている精神の病気で療養中の方を何とか外に連れ出したいという思いで四人からミニデイケアとして発足し、現在では、三十名近くの仲間が月に一回の定例会に参加しています。

ピクニックや学習会、手工芸、ボランティア等仲間の方の希望で年間のプログラムがすすめられています。

参加希望者は随時、受け付けています。どうぞ、お気軽に連絡下さい。

精神保健普及月間にあたって

今帰仁村からも仲間が十八人、家族四人、民生委員八人、スタッフ十二人が参加しました。

シニア健康運動教室 受講案内

★対象
65才~75才(毎回参加できる方)

★申し込み方法
平成7年11月24日名護保健所看護課 52-2714

★期間
平成7年12月7日~平成8年2月8日までの毎週木曜日午後2時~4時

★場所
名護保健所 健康増進室

★定員
20名

★内容
健康診査・体力測定・各個人に合った健康づくり

認定農業者制度について



認定農業者制度は、平成五年に制定された農業経営基盤強化促進法により、それまでの農業経営規模拡大計画の認定制度を拡充し、農業者が作成する農業経営の規模の拡大生産方式・経営管理の合理化、農業従事の態様の改善等農業経営の改善を図るための計画(農業経営改善計画)を市町村の基本構想に照らして、市町村が認定する制度として創設されたものです。

一 この制度は、村が策定した「基本構想」において示しているような経営感覚に優れた農業経営体(効率的かつ安定的な農業経営体)を目指して、農業経営の改善を計画的に進めようとする農業者が作成した農業経営改善計画を市町村が認定

- し、この計画が着実に達成されるよう認定農業者を支援していく制度です(このため、認定農業者制度は、正確には「農業経営改善計画の認定制度」と言われています)。
- 一 認定を受けた農業者に対しては、次のような支援措置が用意されています。
- (一) 農用地の利用集積の支援(農業委員会が農用地の利用の集積のための調整をします。)
 - (二) 税制上の特例(新規就農者や一定の規模拡大をした農業者は割増償却をし、所得税、法人税の負担を軽減できます。)
 - (三) 融資面の配慮(スーパー総合資金等の制度資金が利用できます。)
 - (四) 研修等の実施(経営改善文庫センター等による経営相談・研修・情報提供が受けられます。)
- ◎なお詳しいことを知りたい方は村経済課農政係へご連絡下さい。(五六一二二〇二)

成人式のお知らせ

平成7年度の今帰仁村成人式式典を平成8年1月4日(木)に村コミュニティセンターで行います。

式典のご案内は、今帰仁村に住所を登録されている新成人の方に通知することになっています。

村出身者で現在村外にお住まいの方も参加できます。

式典に参加を希望される方は12月20日までに教育委員会社会教育課に①氏名②生年月日③村在住時の住所④現住所を連絡の上お申し込み下さい。電話でも受け付けます。

電話 0980(56)2645・2647

島々の交流と活性化に!

ときめき、温もり、島ロマン「離島フェア95」が九月二十二日から三日間、沖縄コンベンションセンターで

島々の文化や観光を紹介する絶好の機会となった。



▲紅イモは飛びように売れた。

十四の離島関係市町村が参加して開催されたフェアには各市町村の特産品展示販売や伝統芸能公演などが行われ、本村からは大城タマさん(今泊)がわらび細工を実演し人気を集めた。また即売コーナーでは古宇利島の紅イモ等が販売され、すぐに売り切れとなった。

第2回名桜大学講座

- 会場と日程
名桜大学
11月27日(月)~12月1日(金)
午後6:30~8:30
- 受講対象者
一般市民(募集人員80名)
- 申し込み
11月24日(金)名桜大学 ☎54-2111
- 受講料 2千円
- 実施日程

月日	テーマ
11/27(月)	沖縄・北部地域をめぐる国際環境
11/28(火)	地域づくりにおける国際化の視点
11/29(水)	国際化時代の伝統文化
11/30(木)	国際化時代における企業の経営情報管理
12/1(金)	国際化時代と北部12市町村インターネット化計画



△島袋PTA会長から看板を贈呈

手づくりの看板を寄贈 仲宗根PTA

今年の六月一日から毎月一日を「交番の日」と設定されたのを切っ掛けに、地域の交番と連携を密にし、部落の安全を守るうと九月二十九日、仲宗根区は、PTA(島袋辰也会長)が中心となって今帰仁交番に手づくりの立て看板三基を寄贈した。

贈呈式で島袋光敏区長は「部落と交番が一体となって、犯罪のない明るい仲宗根を作っていくきたい」と語った。また、田場俊成本部署長は「一心の込められた看板を贈られ大変うれし。安全は警察だけでなく、

は守れない。地域と手を取り合って住みよい村にしたい」と喜んでた。看板には「交番の日、毎月一日」「困り事相談受付中、気軽にどうぞ!」「ただいまと無事故で帰る、いい笑顔」と書ききれ、交番前に設置された。

今帰仁分団 自動車ポンプ操法で優勝

第11回北部地区消防団ポンプ操法大会が9月26日、名護漁港内で7地区の消防団が参加して開催され、4部門で競われた。



▲左から、宇根哲也、幸地富秀、島袋辰也、仲里隆平、長正利

本部今帰仁消防団今帰仁分団(仲村清司団長)は自動車ポンプ操法に出場、日頃の練習の成果を遺憾無く発揮して優勝を飾った。

シルバー交通安全ゲートボール沖縄県大会 仲宗根チームが準優勝

第8回シルバー交通安全ゲートボール沖縄県大会が9月13日、奥武山公園で24チームが出場して行われ、本部地区交通安全協会の今帰仁代表として出場した仲宗根チ



▲銀メダルを胸に喜びいっぱい。

ーム(照屋政男主将66)、以下選手金城正秀(71)、照屋ツギ子(65)、津波クニ(67)、山川幸子(72)、立津政好(75)は決勝戦まで進み健闘したが、惜しくも準優勝に終わった。

- ▽同四百メートルリレー (兼中)
- ▽二年千五百メートル ②大城規(今中)
- ▽同走り高跳び ③宮城孝行(今中)
- ▽共通三千メートル ②平山勇希(湧中) ③当銘一成(兼中)
- ▽同千五百メートル ①上間勲(兼中) 4分26秒3 大会新
- ▽同四百メートル ①大城慎也(今中)
- ▽同四百メートルリレー
- ▽同走り高跳び ②大城慎也(今中)
- ▽同走り高跳び ③宮城孝行(今中)
- ▽共通三千メートル ②平山勇希(湧中) ③当銘一成(兼中)
- ▽同千五百メートル ①上間勲(兼中) 4分26秒3 大会新
- ▽同四百メートル ①大城慎也(今中)
- ▽同四百メートルリレー
- ▽同走り高跳び ②大城慎也(今中)
- ▽同走り高跳び ③宮城孝行(今中)
- ▽共通三千メートル ②平山勇希(湧中) ③当銘一成(兼中)
- ▽同千五百メートル ①上間勲(兼中) 4分26秒3 大会新



▲作り方を忘れずにまた作ろう!

おじいちゃん、おばあちゃんとおむかしのおもちゃを作つてあそぼう!と十月九日、兼次小学校(兼次俊夫校長)は校区内の老人を招き、一・二年生を対象に昔のおもちゃ作りに挑戦した。

児童はナイフやノコギリを怖々と使いつながら、おじいさん達から水鉄砲や紙鉄砲、竹トンボ、風車、虫かごの作り方を教わった。そして、自分

昔のおもちゃを作り楽しく遊ぶ 兼次小一・二年生

で作ったおもちゃで楽しく遊んだ後、「ボンボンと音がして楽しかった」「虫かごをあむとこが楽しかった」とおじいちゃん、おばあちゃんに感謝した。また、渡名喜長榮さん(81歳・仲尾次)は、「皆さんが作っているのを見て、自分もあーいう時代があったんだなあ」と懐かしそうに話もとても大事です。何ごにも一生懸命に頑張つて下さい」と励ました。

国頭地区中学校 陸上競技大会 村勢大活躍

- ▽同四百メートル ①上間勲(兼中) 54秒0 大会新
- ▽同八百メートル ①当銘一成(兼中)
- ▽同八百メートルリレー
- ▽同走り高跳び ③嘉陽正人(今中)
- ▽同棒高跳び ②玉城司(兼中)
- ▽学年プール四百メートルリレー ②古宇利中学
- ▽一年四百メートルリレー
- ▽兼次中学
- ▽二年走り高跳び ②千葉恵(今中)
- ▽共通百メートル ①仲宗根睦乃(兼中)
- ▽同百メートルハードル
- ▽東江夏樹(兼中) ③山城麻衣子(今中)
- ▽同千五百メートル ①内間エリ(兼中)
- ▽同八百メートル ①内間エリ(兼中)
- ▽同四百メートルリレー
- ▽同四百メートルリレー
- ▽兼次中学 ②今帰仁中学
- ▽同走り高跳び ②東江夏樹(兼中)
- ▽同砲丸投げ ①大城千彰(今中)
- ▽学年プール四百メートルリレー ③古宇利中学

ご寄付

第19回 沖縄の産業まつり

平成7年11月24日(金)~26日(日)

宜野湾市コンベンションエリア

無料法律相談

★玉城弁護士による法律相談を下記のとおりに行います。

1.日時 平成7年11月15日(水) 午前10時~午後4時

1.場所 村コミュニティセンター(相談室)

※ご芳志ありがとうございます。玉城初男さん(今泊六五)より母、節さんの香典返しとして十万円。

11月/霜月

村民カレンダー

1995年



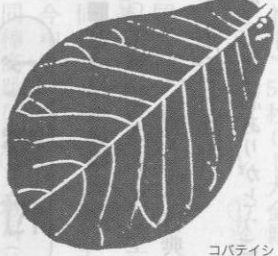
11/1 水	○ 幼児ことばの教室(土・日・祝祭日除く 毎日(9:00~17:00コミセン) ○ デイサービス(土・日・祝祭日除く 毎日)(9:00~17:00コミセン) ○ 心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)
2 木	
3 金	○ 文化の日
4 土	○ 文化祭(中央公民館) ○ おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
5 日	○ 文化祭(中央公民館)
6 月	○ ポリオ予防接種(12:30~コミセン) ○ 区長会(14:00~役場2階会議室)
7 火	
8 水	○ 心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)
9 木	○ 防火デー
10 金	○ 婦人健診(モレ者)(12:30~14:00コミセン) ○ 仔豚セリ(セリ市場)
11 土	○ 学校図書館開放日(各小学校) ○ おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
12 日	○ ツールドおきなわ'95
13 月	○ 第6回村親睦チャリティーゴルフ大会(嵐山ゴルフ倶楽部) ○ 兼次中研究発表会(13:00~兼次中)
14 火	
15 水	○ 無料法律相談 ○ 租納教室[暮らしを支える税](14:00~15:30中央公民館) ○ 心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)
16 木	○ 牛セリ(セリ市場)

17 金	○ 婦人健診(モレ者)(12:30~14:00コミセン)
18 土	○ おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
19 日	
20 月	○ 区長会(役場2階会議室) ○ やさしい心献血(10:00~15:00役場構内)
21 火	
22 水	○ 学対実践発表会(14:00~コミセン) ○ 心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)
23 木	○ 勤労感謝の日
24 金	○ 本部町今帰仁村防火親善駅伝大会(14:00~)
25 土	○ 子ども会活動の日(学校休業日) ○ おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○ スーパードッチボール・綱引き大会(9:00~ホッケー場)
26 日	○ 仔豚セリ(セリ市場)
27 月	
28 火	○ 今帰仁中研究発表会(今帰仁中) ○ 一人暮らし老人激励会(コミセン) ○ 村良距離月例会(18:00~村運動公園)
29 水	○ 心配ごと相談(13:30~17:00コミセン) ○ 村民コンサート(18:30~コミセン)
30 木	○ 乳児健診(13:00~コミセン)

'96年度 沖縄県民手帳 申し込み受付中

11月20日まで
沖縄県のすがたが一目で分かる便利でスマートな手帳です。
お申し込み・お問合せは 村役場企画係まで ☎56-2101

編集後記



コバテイシ

■「参加してよかったー」。
十月二十一日、その日は私たちが沖縄県民にとって永久に忘れることの出来ない歴史的な日となることでしょう。そして、県民が心を一つにした、新しい沖縄県の出発の日として、
■宜野湾市の海浜公園広場には人波が次々と押し寄せてきた。一つ一つの小さなエネルギーは、やがてとてつもない大きなエネルギーとなって爆発した。

十・二二沖縄県民総決起大会は八万五千人の人人人で会場は埋め尽くされ、旗がなびき、プラカードなどが掲げられ熱気にあふれていた。その光景を見ただけで目頭があつくなり胸が高鳴った。
■大田知事の「大切な幼い子供を守る」ことができなく、心の底からおわびしたい」に感動。高校生の仲村さんのあいさつにはまたまた感動し目頭らが。